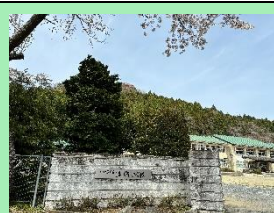




いわき市立遠野中学校 学校だより

遠野通信 ⑦



発行責任者：校長 佐川 綾子 令和7年(2025年) 11月14日(金) 発行

晩秋の彩り、次のステップへ

深まる秋のなか、澄んだ空気が心地よく感じられる季節となりました。しかし、朝晩の冷え込みは厳しさを増し、冬の気配も感じられます。

さて、月の初めには、インフルエンザの流行により、やむなく1・2学年において学年閉鎖の措置を取らせていただきました。保護者の皆様には、多大なご心配とご迷惑をおかけしました。また、「ふくしま教育週間」に合わせて設定しておりました自由参観につきましても、先の閉鎖措置により、中止とさせていただきます。ご多忙の中、参加いただく予定でした保護者の皆様には、直前の連絡となりましたこと、心よりお詫び申し上げます。生徒たちの学習の様子や学校の活動をご覧ください。貴重な機会を失ってしまいましたこと、大変心苦しく感じておりますが、今後、改めて保護者の皆様に生徒の様子をご覧ください機会を設けることが可能か、インフルエンザ等の感染状況を注視しながら検討してまいります。実施の際は、一斉メール等にてお知らせしますので、よろしくお願いします。

季節の変わり目、そして冬の到来と、インフルエンザや新型コロナウイルスといった感染症の流行期が続きます。本校では、引き続き、手洗い、うがい、適切な換気や健康観察等に努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、生徒たちが安心して学校生活を送れるよう、ご理解とご支援をお願いします。

さて、生徒の皆さん、2学期の期末テストが終了しましたが、今回の学年閉鎖等の影響で、万全のコンディションで臨めなかった人もいることと思います。しかし、定期テストはあくまで「ゴール」ではなく、「現在地を確認するためのツール」です。テストは、今の自分が何を理解していて、何ができていないのかを客観的に示す貴重なデータにすぎません。受験できなかったことや体調が優れない中で受けた結果に一喜一憂するのではなく、気持ちを切り替え、次のステップへと意識を向けてください。学力の向上に欠かせないのは、日々の地道な積み重ねです。テストの結果以上に、皆さんの学習に向かう意欲と、粘り強く努力を継続する姿勢を重視し、評価していきます。ここから冬休みまでの1ヶ月余りは、特に次のようなテーマで学習に取り組む絶好のチャンスです。

1 計画的な学習で苦手教科の学び直しと得意教科の応用力の強化

目の前にテストがない時期は、学校が決めたスケジュールに縛られずに、自分自身の計画で学力向上に取り組める時期です。テスト直前は、どうしても範囲内の課題をこなすことに追われがちですが、この時期だからこそ、以下のことにじっくりと取り組みます。

苦手教科の「根本的な単元」の学び直し：テスト範囲外の基礎に戻って時間をかけて復習する。

得意教科の「発展的な内容」への挑戦：興味や関心を深め、応用力を伸ばすための学習に取り組む。

自分で課題を見つけ、自分で計画を立て、実行するプロセス(RPDCA サイクル)こそが、真の自律的な学習能力を育みます。これは、高校、大学、そして社会に出てからも必要となる「生きる力」の基礎となります。

2 学習習慣の確立

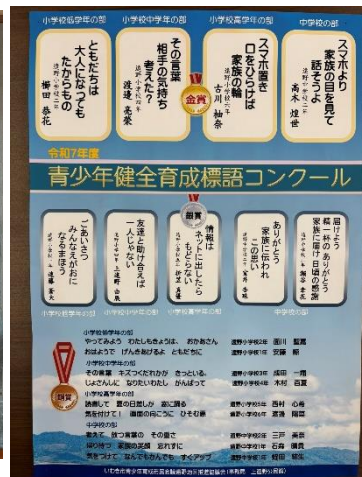
テスト直前の一夜漬けのような学習は一時的な効果はあっても、長続きしません。学力向上に不可欠なのは、「継続可能な学習習慣」です。2学期末のこの時期は、毎日決まった時間に学習机に向かう習慣や、学習したことを定着させるための計画的な復習のルーティンを確立するのに最適です。



この時期に身につけた質の高い学習習慣は、3学期、そして次の学年へと確実に継続され、年間を通じた学力向上へと繋がります。この学びの時期を大切に、来るべき次のステップへの確かな足がかりとするため、2学期の残り約1ヶ月間、気を緩めることなく、頑張っていきましょう。



市中学校書道展出品作品
(職員室前に掲示してあります)



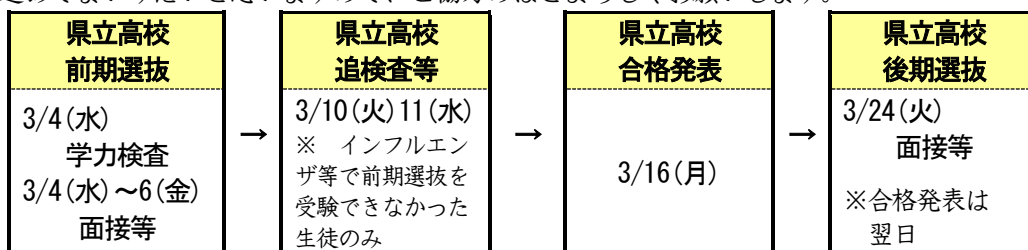
青少年健全育成標語コンクールポスター

1ヶ月の出来事より

進路説明会

先月、来春の県立高校入試の日程や手続きなどについて、オンラインで説明会が開催され、市内すべての中学校長と進路指導担当者が、資料をもとに詳しい説明を受けました。この会議を経て、入試に向けた具体的な取り組みがスタートします。本校では、31日(金)に3学年生徒と保護者を対象にした進路説明会を開催しました。

近年、高校入試や進路を取り巻く環境は、大きな転換期を迎えています。今年度から本格的に導入が進む「WEB 出願」など手続きのデジタル化や、国の方針として進められている経済的支援策の拡充等、制度や手続きが急速に変化する過渡期には、ご家庭との連携がこれまで以上に重要になると感じております。3学年の保護者の皆様におかれましては、今後、入試に関する様々な手続きが必要になってまいります。遺漏のないよう進めてまいりたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



職業人講話

30日(木)、1学年を対象に、遠野興産株式会社、株式会社マルトグループホールディングス、株式会社鳥藤本店より講師の方々をお迎えし、ご講話いただきました。企業として大切にしていることや、地域課題の解決や活性化のために取り組んでいること、企業が求める人材や、将来の自己実現に向けてのヒントなど、それぞれの職種・お立場から多岐に渡るお話をお聞きすることができました。



AI活用授業公開

7日(金)、県が行っている「ふくしま英語力向上事業」の1つである「AIの活用による英語教育強化事業」の一環として、2学年の英語の授業の様子を市内各校の先生方に参観していただきました。多数の先生方が参観される中でしたが、AIを活用した学習支援アプリを使った活動や英文作成・発表に、一生懸命取り組んでいました。本授業は、AIを活用した授業デザインと、英語力の効果的な向上について考えを深める貴重な機会となりました。



「三者教育相談」お世話になります

過日ご案内したとおり、来週17日(月)より21日(金)まで、三者教育相談を実施します。この三者教育相談は、生徒の学校での学習状況や生活の様子、そしてご家庭での様子を、担任と保護者様、生徒の三者で共有させていただく大変重要な機会と位置付けております。現在の課題や今後の目標について共通理解を深め、生徒がより良く成長できるよう、学校とご家庭が同じ方向を向いて連携を強化するための貴重な時間としたいと考えております。ご多用中のところ誠に恐縮ではございますが、何卒、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

～「学校評価アンケート」について～

なお、この教育相談で共有させていただいた学校での様子や、普段お子様から聞いておられる学校に関するご意見は、月末に実施予定の「後期学校評価アンケート」にご回答いただく際の参考にもなります。

皆様からいただく率直なご意見は、今後の学校運営改善の重要な手がかりとなりますので、この教育相談での内容も踏まえ、学校評価アンケート実施の際にも改めてご協力をお願いできれば幸いです。



【教育目標】

- 自ら学び考え、知性豊かな生徒
- 心豊かで思いやりがあり、品位ある生徒
- 心身共に健康で、たくましい生徒

〒972-0161

いわき市遠野町上遠野字根小屋 30

TEL 0246-89-2513 FAX 0246-89-2709

e-mail tono-j@fcs.ed.jp